



第 162 号 令和 2 年 5 月 1 日

伊豆歩俱樂部会報

♪伊豆歩の歌♪ 詠み人知らず

歩歩歩（ふふふ）の歩（ふ）
緩歩で観歩
歩歩歩（ほほほ）の歩（ほ）
歩歩笑美（ほほえみ）伊豆歩は
歓歩で完歩

5、6 月例会中止のお知らせ

伊豆歩俱樂部 会長 笹本祀長

伊豆の山々は新緑に萌え、野では花が咲き乱れ、風薫ウオーキングの季節となりました。

日頃は伊豆歩俱樂部に対して理解とご協力を賜り、厚く感謝しております。

さて、新型コロナウイルス感染症の広がりにより、全国に緊急事態宣言が発令されました。

全国のウオーキング俱樂部もスポーツ庁より日本ウオーキング協会を通してイベント、ウオーキング大会開催の自粛要請をされています。伊豆歩俱樂部も自粛要請と拡大防止に向けた対応のため、5月、6月、の例会は中止することが決定しました。

これまで、大会、月例会にご協力いただいた会員皆様には大変ご迷惑をおかけしますが、会員皆様の身体の安全を最優先に協議を重ねた結果、やむを得ずの判断をさせていただきました。

ご理解とご協力をおねがいたします。

尚、7月以降の例会につきましては、状況を見守りながら、随時見直しをしていきたいと思えます。



第210回 伊豆歩倶楽部 4月例会

伊豆早春フラワーウォーキング

第21回 伊豆松崎なまこ壁と桜のウォークに参加して

伊豆歩倶楽部会員NO606 徳田尚志

感染症新型コロナウイルスが世界中に猛威を振るう中、中止すべきだという意見もあった。しかるに伊豆地方ではいまだ感染者がゼロであること、県外からの参加者が少ないこと、参加者は公共交通機関を使わないことなどの理由で実施に踏み切った。それも伝統ある松崎での、早春フラワーウォーキングを途絶えさせたくないとの思いが、強かったからだ。



笹本会長にピックアップ頂き、集合時間に1時間ほど早くスタート会場長八美術館駐車場に到着。参加者三々五々集まり、会員14名を含み21名が集合した。出発では、山本副会長から感染予防のため、お互いに2メートル以上の間隔を保つようとの注意があった。

ウォーキング花散る土手は蝶の道

松崎港を経て、136号を南下し、宮の前橋を左折那賀川の右岸を上流に向かう。土手の桜は満開でもう散り始めたものもあった。散り始めた中を、舞う蝶で一句。季重なりは容赦。

感染症ひとと距離置く花見行

山本副会長の注意にも関わらず、ウォーキングの醍醐味は仲間とのおしゃべりにもあるので、出発式での訓示の履行はむずかしかったようだ。

花びらの散り行く先は春溜まり

伏倉橋を渡り那賀川左岸を遡上する。程なくコース唯一のアップダウンのある南郷歩道へ入る。川幅が広くなりやや淀んだ淵へ出る。水面には花筏、岸边は菜の花が満開である。ここも季重なりで容赦。

春満ちる休耕田の花畑

南郷橋を渡り再び右岸に戻り、河口方面に向かう。桜田地区に入ると、昨今伊豆地区の春の風物として定着した田圃を利用した花畑に到着。田圃は休耕田ではないが、匂の上では、休耕田とした。陳謝。地区の方々の工夫を凝らした案山子が出迎えてくれる。ここでゆっくりと見学し、案山子に後ろ髪をひかれつつ、5分程で桜田公園に到着。地域の方のおもてなしの足湯に浸かりながら昼食をとる。



聖火リレーに清水さん、一瀬さんも参加、また、来年会いましょう。

猛き幹苔纏いたる古い桜

伏倉橋を再び渡り、左岸を河口に向かう。満開の花、花吹雪、花筵、花筏を満喫。その一方桜の木の老齢化も目立ってきた、樹幹に苔の寄生しているのは、老化のせいだという。

長八美術館駐車場に到着後、15キロを目指すグループと10キロでゴールとするグループに分かれた。私は昨年10月に痛風を発症したため、古い桜と感じゴールとした。

後日談

翌6日に伊豆地区最初のコロナ感染が松崎町で発生。さらに特措法に基づく緊急事態宣言がなされ、国民一人一人の自覚が義務として求められることとなった。開催後14日経過の19日までに、参加者から感染者が出ないことを祈って反省としたい。

◆◆◆例会報告◆◆◆

■第210回 伊豆歩俱樂部 4月例会

伊豆早春フラワーウォーキング

第21回 伊豆松崎なまこ壁と桜のウォーク

- ・開催年月日 令和2年4月5日(日)
- ・集合時間 9時30分 ・スタート9時45分
- ・集合場所 伊豆の長八美術館駐車場
- ・天候 晴れ
- ・参加者 21名(内一般参加者7名)
- ・距離 15・10Km
- ・出発式 開会宣言(司会) 飯作 勝治事務局長



開会挨拶 笹本 祀長会長
 コース説明 飯作 勝治
 注意事項 山本 清
 ストレッチ体操 笹本 祀長
 檄 徳田 尚志幹事

・ コーススタッフ

トップ 飯作 勝治 杉山 豊

アンカー 山本 清 徳田 尚志

・ 閉会挨拶 山本 清副会長

“伊豆歩晴れ”那賀川沿いの桜は満開で花畑の花も見頃のウォーキング日和となりました。新型コロナウイルスの影響で参加者は少数でした。出発式では間隔を広くとり、新型コロナウイルスについて注意事項があり、9時45分間隔をおいてのスタートとなりました。なまこ壁通りから松崎海水浴場を進み宮の前橋10時10分、桜並木の“花いかだ”の見処10時45分、小休止をして南郷橋に11時5分、ユニークのかかしがいたる花畑に11時25分、昼食会場の桜田公園に11時40分に着く、昼食をとって12時20分スタートする。桜並木のトンネルから「仏の小道」を進んで10Kmゴールの長八美術館駐車場に13時10分着く、15Kmコースは小休止をして岩科小学校に13時40分着く、13時50分スタートして桜並木を通り、長八美術館駐車場に14時30分無事ゴールする。



事務局便り

新型コロナウイルス感染拡大や特措法に基づく緊急事態宣言が発令され、伊豆歩倶楽部の総会を開催することができなくなりましたので、会長職権で令和元年度の事業報告・決算並びに令和2年度の事業計画・予算が決定されました。令和2年度の役員名簿と事業計画をお知らせします。

令和2年度伊豆歩倶楽部役員名簿

| 役職名 | 氏名 | 担当 |
|------|---------------|------|
| 会長 | 笹本祀長 | 総括 |
| 副会長 | 山本清 | 会長補佐 |
| 事務局長 | 飯作勝治 | |
| 相談役 | 田中久義 若林幹生 | |
| 監事 | 菊池仁代 土屋平 | |
| 幹事 | 広田和子 徳田尚志 杉山豊 | |

令和2年度事業計画

全大会 JVA認定大会、○オールジャパン認定大会、▲セブンハーバース認定大会、●東海北陸リーグ認定大会、

| 開催 No | 開催日 | | | 距離 Km | 開催事業名 | 開催地 | 担当者 | 備考 |
|----------|-----|---------|--------|---------------|---|------------|----------------|-------------|
| | 月 | 日 | 曜 | | | | | |
| 210 | 4 | 5 | 日 | 15 10 | 伊豆早春フラワーウォーキング 第21回伊豆松崎なまこ壁とさくらのウォーク | 松崎町 | 飯作 山本 | |
| 合同 W | 5 | 10 | 日 | | SWA合同ウォーキング 中止 | | 静岡W | |
| 211 | | 24 | 日 | 8 | 絶景の伊豆西海岸線を歩く (松崎～雲見) 中止 | 松崎町 | 飯作 笹本 | |
| 212 | 6 | 21 | 日 | 16 | 第9回 伊豆東浦路 (宇佐美～伊豆多賀) 中止 | 伊東市 熱海市 | 清水 徳田 | |
| 213 | 7 | 12 | 日 | 12 8 | 初夏の八丁池ウォーキング (八丁池入口～八丁池～二階滝駐車場) | 伊豆市 河津町 | 徳田 杉山 | |
| 214 | 8 | 30 | 日 | 12 | 暑気払いウォーキング 伊豆高原自然遊歩道を廻る | 伊東市 | 徳田 杉山 | |
| 215 | 9 | 13 | 日 | 14 | 湧水群を訪ねる (長泉町～三島市～清水町) | 三島市 | 飯作、山 本、笹本 | |
| 216 | 10 | 18 | 日 | 15 10 | 初秋の高尾山ウォーキング | 東京都 | 徳田 弘田 | バス |
| 217 | 11 | 15 | 日 | 12 | 修善寺奥の院ウォーク (修善寺～奥の院～とっこの湯) | 伊豆市 | 山本 笹本 | |
| 合同 W | | 23 | 月 | | SWA合同ウォーキング | | 静岡W | |
| 218 | 12 | 13 | 日 | 12 | 忘年ウォーキング 伊豆最南端のジオパークを歩く | 南伊豆 町 | 山本 保坂 | |
| 219 | 1 | 9 10 | 土 日 | 20 10 7 | 伊豆早春フラワーウォーキング 第23回 下田水仙ツデーマーチ | 下田市 | 笹本 山本 飯作 | ○ ▲ ● |
| 220 | 2 | 21 | 日 | 17 12 | 伊豆早春フラワーウォーキング 第23回 河津桜ウォーク | 河津町 | 山本 徳田 | |
| 221 | 3 | 6 7 | 土 日 | 13 10 | 伊豆大島三原山と 伊豆の踊子歩道を訪ねる | 大島町 | 笹本、山 本、飯作 | |

※諸般の事情によりコース、開催日の変更もあります。

伊豆歩俳壇

スコリアの台地万物萌え出ずる

徳田尚志

あぶら風釣り船隠す春がすみ

徳田尚志

なにかもさくらのせいや花疲れ

清水政悦

一本足聖火は走る花の畑

清水政悦



ホームページアドレス <http://www.izuhorclub.com>

・メールアドレス info@izuhorclub.com

・投稿記事その他ご意見・ご感想をお寄せ下さい。「伊豆歩俳壇」にも一句・・・皆様のご参加をお待ちしています。

※会報への投稿は、毎月20日までお願い致します。それ以降に届いた原稿は次号にてご案内させていただきます。

・伊豆歩倶楽部広報 飯作 勝台

〒410-3611 静岡県賀茂郡松崎町松崎85-2 TEL:0558-42-0864

携 帯:090-7675-8682

・ 発行者 〒415-0038 静岡県下田市大賀茂301

『伊豆歩倶楽部事務局』笹本 社長

TEL & FAX 0558-22-5465

■令和2年度 伊豆歩倶楽部新規会員募集中！！

伊豆歩倶楽部に入会して伊豆の自然を満喫しながら楽しくウォーキング！仲間と歩くと心も軽く笑顔もあふれます。多くの皆様の新規ご入会をお待ち申し上げます。お気軽にお問い合わせください。

日本ウォーキング協会の入会及び継続（正会員・維持会員）をご希望の方も伊豆歩倶楽部会員手続きに合わせて手続きを行いますので、その旨をお知らせください。退会予定の方も事務局または役員までご連絡をお願いします。詳しくは伊豆歩倶楽部事務局 笹本【0558-22-5465】までお気軽にお問い合わせください。

《令和2年4月1日～令和3年3月31日》

【会費】 継続会員 3,000円/年 家族会員 1,500円/年

新規会員 4,000円（入会金 1,000円 年会費 3,000円/年）

日本ウォーキング協会 正会員 10,000円/年 維持会員 2,000円/年

【納入方法】 郵便振替用紙にて「記号10150通帳番号57680821 伊豆歩倶楽部」宛に納入して下さい。

※例会等へ現金をご持参の方は、封筒にお名前・入金額をご記入の上、伊豆歩倶楽部の受付へお渡し下さい。

